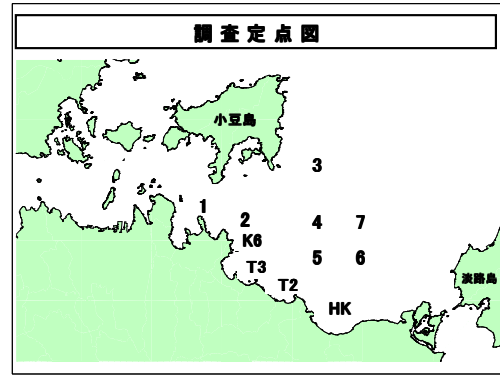


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2012. 7- 1号)

香川県水産試験場 益井
TEL: 087-843-6511

調査日: 7月3日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

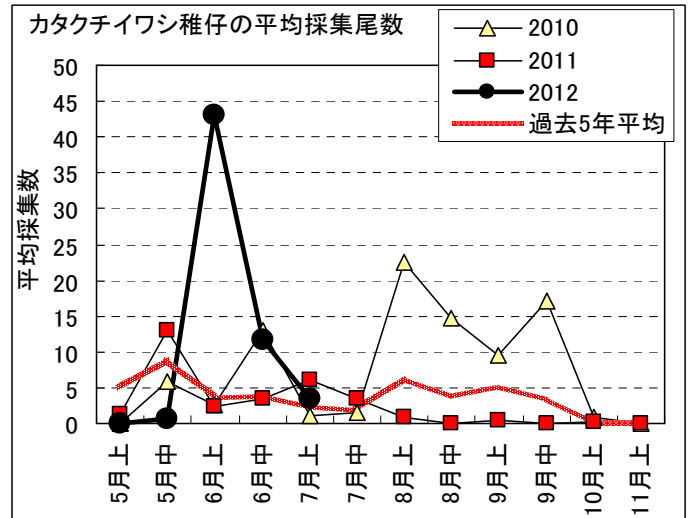
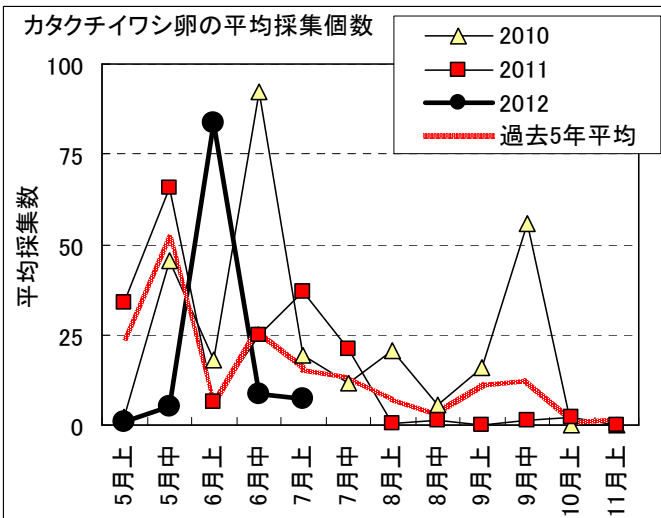


【カタクチ卵】 定点別出現数

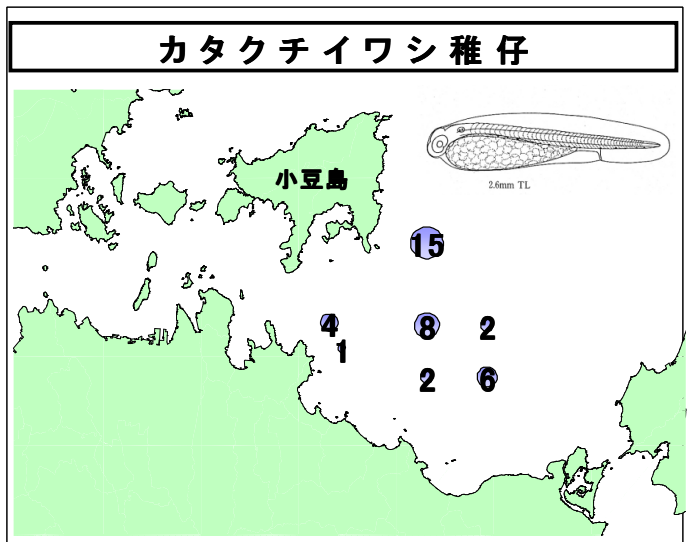
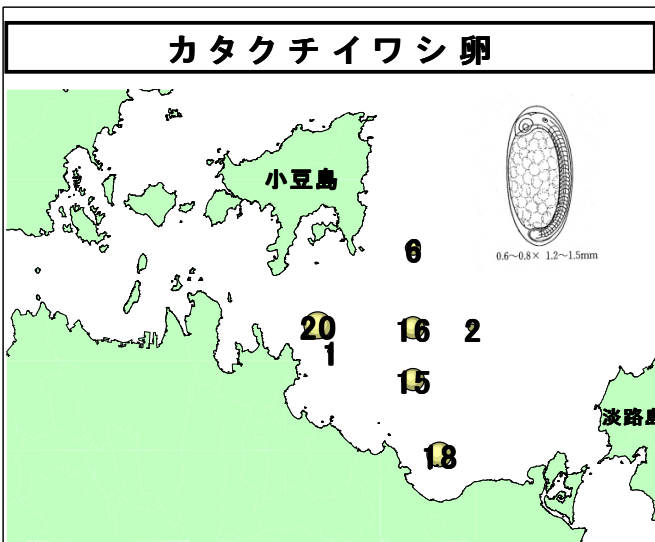
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.7.2	0	0	4	14	33	29	97	32	2	1	0	19.3
2011.7.5	0	2	42	1	39	174	14	99	31	2	4	37.1
2012.7.3	0	20	6	16	15	0	2	18	0	0	1	7.1

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.7.2	0	0	0	3	5	2	0	0	1	0	0	1.0
2011.7.5	0	9	2	8	13	6	13	8	4	0	3	6.0
2012.7.3	0	4	15	8	2	6	2	0	0	0	1	3.5



* グラフの値は播磨灘11定点における平均値を表す。



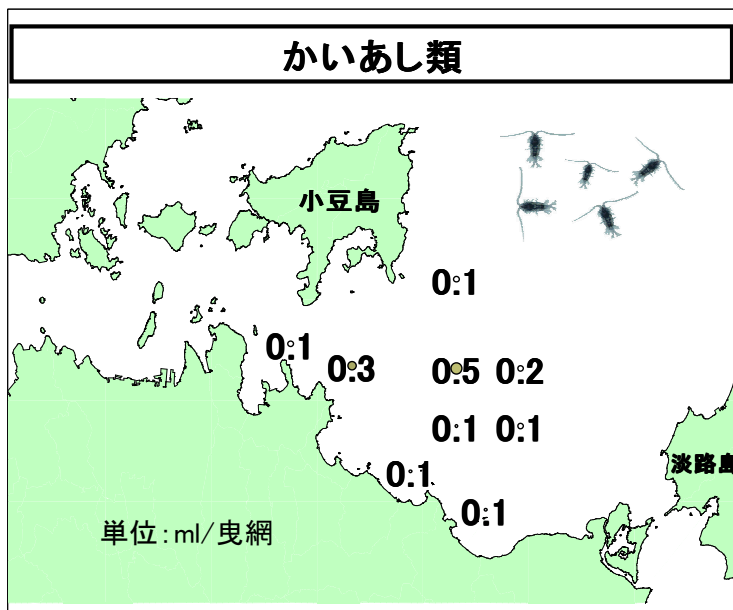
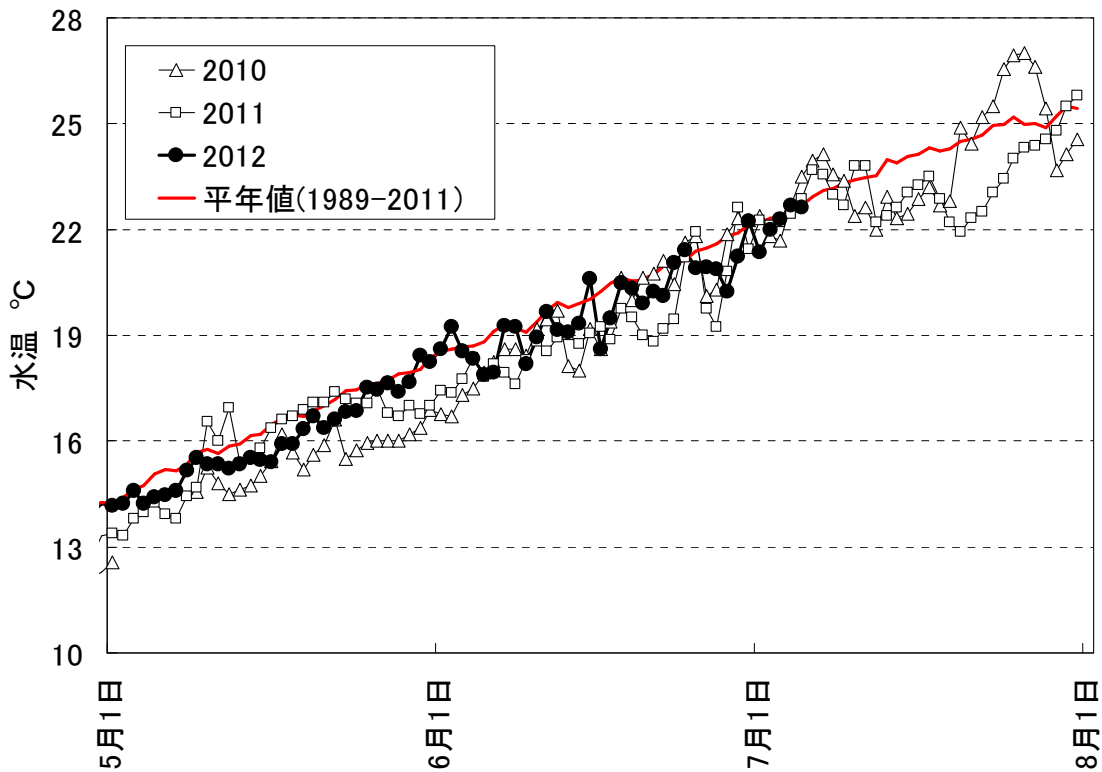
播磨灘11地点における卵の平均出現数は約7個となり、昨年及び平年の同時期を下回った。一方、稚仔の平均出現数は3.5尾となり、昨年を下回ったものの、平年を上回った。

ノクチルカ(夜光虫)が依然すべての調査点で優占している。餌料生物として重要なかいあし類は、前回からさらに70%減少しており、非常に少ない状況が続いている。

引田沖の水温は、6月中旬以降「かなり低め」から「平年並み」で推移している。

【参考】

引田沖水温ブイデータ(午前9時, 1.5m層)



※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>